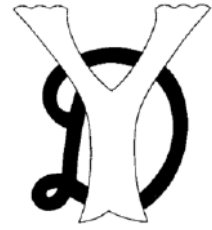


横浜市立

ろう特別支援学校



令和5年度学校便り No. 6

ホームページ : <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/ss/ro/>

ニンジン? みかん?

♪きゅうしょく きゅうしょく うれしいな
おても きれいに なりました みんな そろって ごあいさつ♪

幼稚部の子どもたちが給食前に歌う、「きゅうしょくのうた」が数年ぶりに復活しました。おしゃべりをしながら食べる、楽しい給食の時間が戻ってきたように感じています。

さて、幼稚部ではいただきますの前に教員が献立について話す時間を設けています。先月、私は担当として子どもたちにクイズを出しました。「『ゆうやけごはん』の中に入っているオレンジ色の物は、「ニンジン」か「みかん」か、どちらでしょう?」こんなクイズです。さあ、どちらでしょう。子どもたちや周りの先生たちは何を当たり前のことを聞いているのだと言わんばかりに、「ニンジン」と答えていました。ご飯にみかんが入っているなんて、ありえないと皆大笑いでした。しかし、私にとってオレンジ色のご飯として当たり前なのは、実はみかんの方なのです。

愛媛県出身の私は、幼い頃から柑橘と共に育ってきました。給食にはみかんご飯やみかんパンが出るし、時折サラダにはみかんが入っていました。毎週決まった曜日の、中休みの時間はみかんジュースを飲む、これが私の当たり前でした。この当たり前は横浜には存在しないし、この先出会うこともないのだらうと思います。毎週のジュースの時間が学校生活の中での楽しみだったので、残念に感じています。

白い大きな紙・模造紙と呼ばれる物はトリノコ用紙、黑板消しのことはラールと呼んでいました。こういう言葉を初任の頃口にしても、誰にも伝わらなかったのを覚えています。「机をかいで。」と子どもたちに話すと、「らくがきはダメだよ。」と叱られてしまいました。机を動かして欲しかっただけなのですが、これらは標準語だと思っていた、方言です。

自分が育ってきた環境の当たり前は、他の土地へ行くと通じない、変な文化なのかもしれません。でも、その違いが面白い。知らない知らないままなので、皆さんもぜひ違う土地の当たり前に触れて、自分の当たりの良さ不思議さ面白さを感じてほしいです。動いてみると、知ろうとしないとわからないことが世の中にはたくさん溢れているので、発見して楽しんでみてください。



幼稚部 池田和鈴

各部の便りから

ー各学部の取組を、学部便りやクラス便り等からピックアップして紹介しますー

乳幼児教育相談

9月の半ばでしたが、まだまだ暑い日が続きました。1歳児さん、2歳児さんのどちらのクラスも、えのぐで手や足に、ハケなどを使って、いろいろな色を塗って遊んだ後、水遊びをしました。

えのぐは、最初は、ちょっとびっくり。手で触るのは躊躇しても、ハケで、「とんとん」と点をかいてみたり、「すーっ」と線を書いてみたり。少し慣れてくると、自分の足や体に塗ったり、お友達の足に塗ったり・・・。思い思いの色を白い紙いっぱい塗っていました。お母さんたちも、「おうちではできないダイナミックなあそび」とお子さんに寄り添って一緒に描いてくれました。

0歳児さんのクラスは、画用紙にえのぐをつけて、ジップロックに入れてその上から触りました。ヌルヌルとした感触は、嫌いなおともだちと好きなおともだちに別れていました。活動室の壁に貼っていますので、皆さん見てくださいね！たのしかったね。

【乳幼児教育相談 「10月のおたより」より】

幼稚部

陽が沈むのが早くなり、肌寒さを感じる日が増えてきました。ようやく秋がやってきましたね。

季節は徐々に変化していきます。気温の変化や、気温の変化に伴う自然や服装の変化など、今だからこそ感じられる様々な変化についてその都度お子さんとお話してみてください。学校でも、頃合いを見て、ドングリを拾いに行ったり、イチヨウを見たりしていきたいと思います。

後期が始まり、お子さんたちは、より一層、お友達への意識が高まっているように感じます。最近では、整列の時に、お当番が前に立つだけでなく、お友達が揃っているかを気かけたり、自分で「せーの、パンパン前」の声かけをし、自分たちで並んで移動しようとする姿が何度か見受けられました。3年生に向けて、着替えなどを、時間がかかっても自分でやったり、「手伝って」と自分から伝えたりできるよう、少しずつ支援をしていきたいと思います。

10月16日(月)のときわ祭の話で、何の劇をするのか発表し、ときわ祭に向けた活動が始まります。学校では、動き・ダンスの練習、衣装作りを主に行います。役に愛着をもって楽しく演じられるよう、楽しく活動を行っていきます。台詞はご家庭で練習し、覚えてきてください。台詞の練習や衣装の準備でご協力をお願いします。よろしくお祈りします。



【幼稚部2年「ありさんつうしん」より】(毎回学年・クラスを変えて紹介します)

小学部

後期が始まり、子どもたちは気持ちも新たに学習活動に向かっているところです。ときわ祭やマラソン大会、カルタ取り大会など、後期も様々な行事があります。大きく成長できる機会ととらえて、一人ひとりの良さを発揮できるよう支援していきます。

外と室内の気温差も大きくなるこの季節、基本的な生活習慣が乱れて、体調を崩すことのないように引き続き、ご協力をお願いします。肌寒く感じる日も増えてきます。衣服の調整ができるよう重ね着するなどし、自分で上着を着たり脱いだりできるようご家庭でも声かけをお願いします。

ときわ祭

今年の小学部の目標は「みんなで協力して『やる気まんまんのときわ祭』にしよう」です。児童会役員が相談して決めました。小高、小低で一つの劇をします。今年の演目は、「西遊記」です。学部朝会で、演目や役の手話表現を確認して、小学部ひとつとなって劇を仕上げしていきます。10月30日(月)から特別時間割となり、舞台練習が始まります。子どもたちも本番に向けて「やる気まんまん」に練習に励んでいます。どんな劇になるのか楽しみにしてください。

保護者の方には、子どもたちの健康面でのサポートや衣装のことなどでご協力をお願いします。よろしくお祈りします。

【小学部だより】より】

通級指導教室

9月9日（土）、ろう特別支援学校の高等部体験が開催されました。通級生徒も多く参加し、本校高等部の特色の説明や、生徒会役員による高等部紹介、授業・施設見学、授業体験、卒業生による講演など、盛りだくさんの内容となりました。体験後のアンケートで出された感想を紹介します。

○高等部の説明を聞いて興味をもったところ

- ・一人ひとりに寄り添っていて、それぞれに合った力をつけられるところ
- ・ビジネス科では多くの資格が取れること
- ・進学率が高く、進路のサポートが手厚いこと

○授業見学をして印象に残ったこと、感想

- ・少人数なので聞き取りやすく、質問しやすいと思った。
- ・みんな真面目に授業を受けている。
- ・先生方の説明が分かりやすく、優しい印象を受けた。
- ・一人ひとりに対応してくれる。
- ・先生と生徒の距離が近く質問もしやすいので、理解が深まると感じた。
- ・先生の話、考える時間がたっぷりあってゆったりしている。

○ろう特別支援学校のイメージ（自由記述）

- ・授業が分かりやすい。
- ・手話で会話をしている。
- ・自分と同じ（難聴の）人に会える。
- ・一人ひとりのことを考えているので過ごしやすそう。
- ・進路や進学のことを見つめられる学校。

【通級指導教室便り「たけのこ」（中学生版）より】

中学部

今年は、夏から10月の初めまで異常ともいえる暑さでしたが、ようやく涼しいと言える日が増えてきました。ただ、急に11月並みと言われる気温になったり、また夏日を記録したりと、例年以上に寒暖差が激しくなっています。風邪をひかぬよう体調管理には十分気をつけてください。また、今年も校舎の中は換気のために窓を開けていることが多いので、調節できる服装の準備をお願いします。

不審者対応学習【10/4】

職員は、毎年不審者の侵入に対しての訓練を行っていますが、今年度は生徒にも体験させた方がよいということで不審者対応学習を行いました。不審者役の人が校内に侵入して、実際に対応するという“訓練”ではなく、「どのような人が不審者なのか？」などという“学習”として行いました。では、どのような人が不審者なのでしょうか。黒い服を着て、サングラスをかけているような「いかにも！」と思う人を不審者と答えていましたが、黒い服からのつながりで黒いスーツを着た人と答えた生徒もいました。実際には知らない人が校内をうろついていれば、不審者として警戒する必要があります。そのようなことも学べる機会となりました。



【「中学部だより」より】

高等部

後期が始まりました。1年生のみなさん、高等部生活に慣れ、様々なことに挑戦することが求められます。2年生のみなさん、高等部生活の半ばを過ぎました。入学した頃の自分を思い出して、「何をしてきたか」「何ができるようになったか」振り返ってみましょう。3年生のみなさん、卒業まであと4カ月です。就職や進学的面談・試験で今が大変な時期でしょう。自分を見失うことなく、やるべきことをやっていきましょう。みなさんに伝えたいことがあります。「人の振り見て我が振り直せ」ということわざを知っていますか。他の人の行為の良し悪しを見て、自分の行為を反省し、改めるという意味です。相手の気になる行為については指摘したくなるものです。その一方で、自分の欠点や誤りについては自分で気付かないまま、それを改めたり修正したりすることは難しいと思います。だからこそ、他人を“自分の鏡”として自分の行為を振り返りなさい、と説いているのが「人の振り見て我が振り直せ」ということわざなのです。逆に、人の良い部分を見つけて、自分のものにしようという心がけという意味も含まれています。どちらかといえば、私は良い部分を積極的に自分のものにしようとする心がけの方が、前向きで良いと考えています。

後期から新しい生徒会がスタートします。旧役員のみなさん、1年間、お疲れ様でした。新役員のみなさん、よろしくをお願いします。みなさん一人ひとりの行為が与える影響をしっかり理解し、責任をもって過ごしてもらいたいと思います。後期にはときわ祭やマラソン大会があります。委員会活動や部活動、勉強や進路準備など、目標に向かって専念できるように心身ともに健康に過ごしていきましょう。

【「高等部だより」より】

		11月の行事	PTA
1	水	ときわ祭特別時間割(10/30~11/10)	
2	木	教育相談 金曜授業 幼:交流	
3	金	文化の日 全国聾学校卓球大会(~5日:名古屋)	
4	土		
5	日	英検②二次	
6	月	高等部:委員会	
7	火	高等部:評議会	PTA成人委員会
8	水	ときわ祭りハーサル 幼稚部:9:00登校、13:30下校	
9	木	幼稚部:交流	
10	金	小学部:13:30下校	
11	土	ときわ祭	
12	日		
13	月	振替休業	
14	火	小学部:IUI	PTA広報委員会
15	水	交歓給食 幼稚部:身体計測	
16	木	臨床相談 幼稚部:交流、横浜市聴覚障害乳幼連絡会	
17	金	幼稚部:いもほり	
18	土		
19	日		
20	月	教育相談 火災避難訓練(予備日:22日) 幼:お店屋さんごっこ説明会	
21	火	小学部:IUI 小1:校外学習	PTA運営委員会
22	水		
23	木	勤労感謝の日	
24	金	中学部:神奈川県聾学校教育研究会、14:30下校	
25	土		
26	日	高等部:全商ビジネス文書実務検定 全経簿記検定	
27	月	幼:誕生会、保護者講座、願書受付(~12/8) 高:後期中間試験(~29日)	
28	火	小学部:IUI 中学部:後期中間試験(~29日)	
29	水	幼3:13:30下校 小:入学調査 中:水早下校 中A:進路見学	
30	木	歯みがき指導 幼稚部:交流	

お知らせ

【ときわ祭】

今年度のときわ祭は、11月11日(土)に開催されます。舞台発表や販売活動に向けて、子どもたちは追い込みの段階となってきています。今回、体育館の混雑を避けるため、午前中の舞台発表の見学は、ご来賓の他、在校生・在籍通級生とそ**のご家族**に限らせていただいています。一般の方は、午後1時からご来場いただくようお願いいたします。また、参加者の人数把握のため、**事前申し込み**をお願いしています。保護者(ご家族)の方は配布している案内から、また一般の方は学校ホームページからGoogleフォームで参加人数等をお知らせください。

今回、PTAによる昼食等の販売はありません。児童生徒、及び必要な方はご持参ください。また、見学には上履き、上履き入れが必要となります。ご協力をお願いいたします。

【全国大会】

9月30日(土)~10月1日(日)熊谷で開催された全国聾学校陸上競技大会には、本校高等部の生徒7名が参加しました。3年生の佐藤さんが走り高跳びで1位・200mで2位となり、3年生の窪島さんが三段跳びで2位、1年生の菅原さんが400mで3位、松本さん・佐藤さん・窪島さん・伊藤さんが参加した100×4リレーでは3位となるなどの大活躍で、総合2位を獲得しました。選手の皆さん、おめでとうございます。そして、ご支援・応援して下さった皆様、ありがとうございました。なお、全国聾学校卓球大会は、11月3日(金)~5日(日)名古屋で開催される予定です。引き続き応援をよろしくおねがいいたします。

